

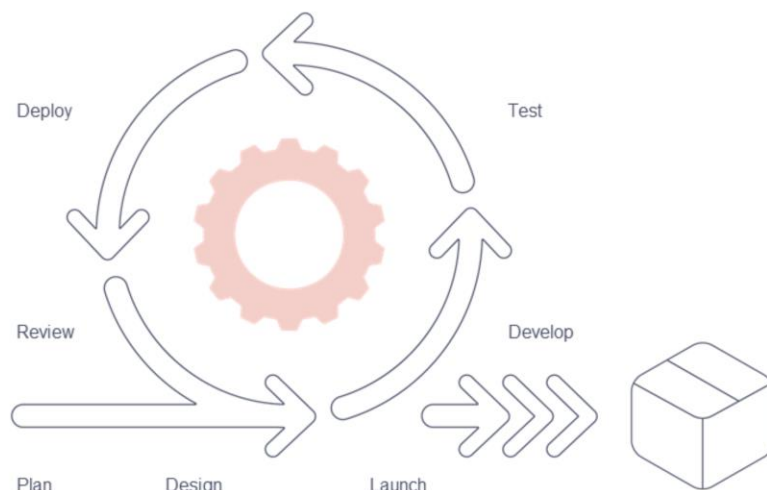
GeneXus™
by Globant

アジャイル開発 & DevOps

GeneXus[™]
© Genexus

アジャイル開発

GeneXus™
by Globant

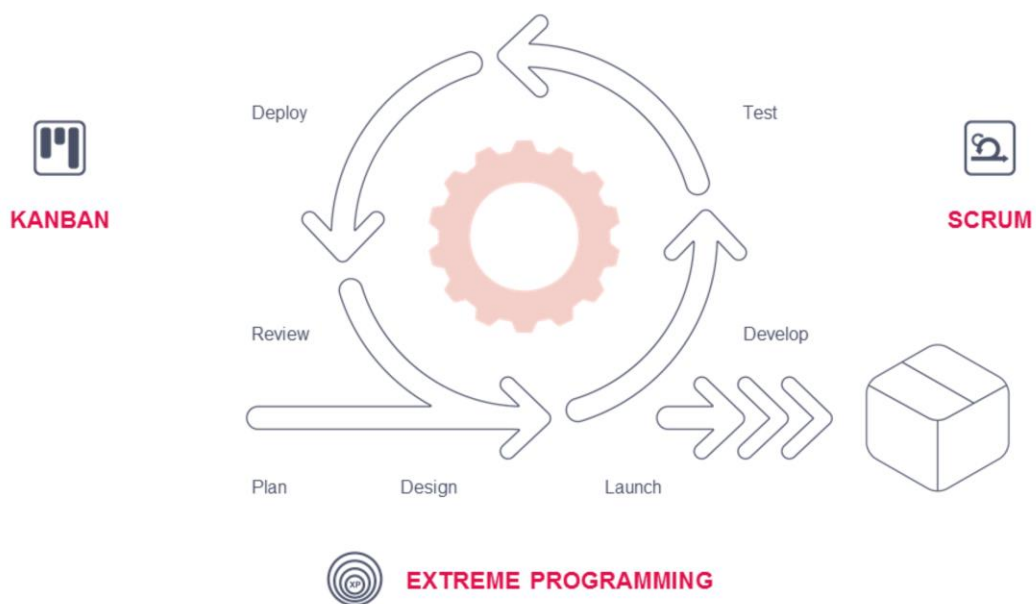


アジャイル開発は哲学です。

生産性を高め、より頻繁にソフトウェアをリリースすることだけが目的ではなく、異なる方法で作業を行うことが目的なのです。

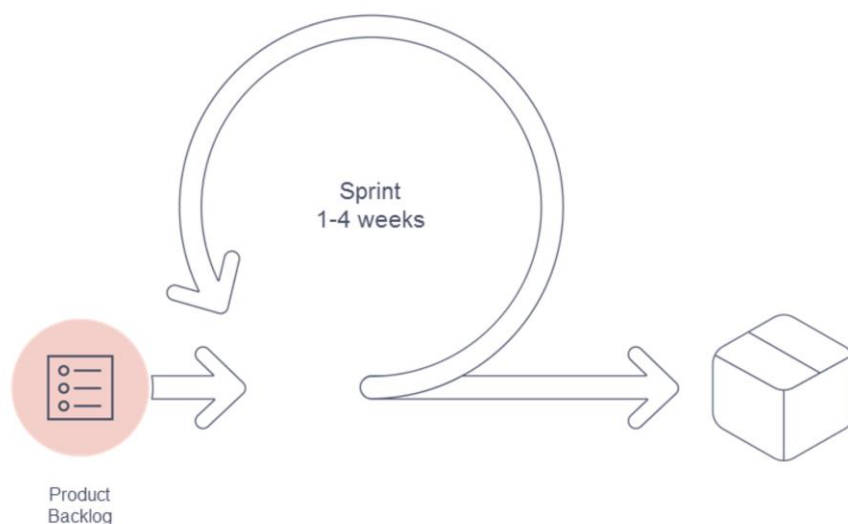
アジャイルアライアンスによると、アジャイルソフトウェア開発とは、不確実で激動する環境の中で成功するために、変化を生み出し、それに対応する能力によって定義されます。

この中での成功とは価値を提供することであり、ゴールとしては組織的、技術的、個人的の三つのタイプがあります。



アジャイル手法とは、スクラム（1995年）、カンバン、エクストリームプログラミング（1996年）など、多くの漸進的・反復的なソフトウェア開発アプローチに用いられる用語です。

これらの手法は、アジャイル哲学を支えるプロセスであり、漸進的なデリバリー、チームコラボレーション、対面でのコミュニケーション、絶え間ない計画、絶え間ない学習を強調しています。



アジャイル開発アプローチでは、アプリケーションは、一般的に1週間から4週間のスプリントと呼ばれる小さな増分を作ることによって、そのライフサイクルを短縮する漸進的かつ反復的な方法で開発する必要があります。

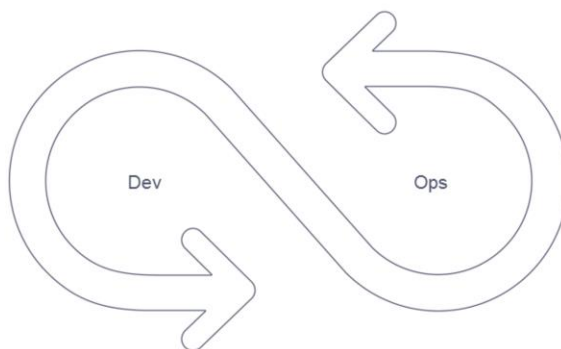
スプリントを行う間、チームは作成したソフトウェアを開発し、テストし、検証することができなければなりません。

ウォーターフォール方式とは対照的に、アジャイル方式では、テストはプログラミングと一緒に行われ、チームは定義されたスプリントで新しいアプリケーションのバージョンをリリースする必要があります。

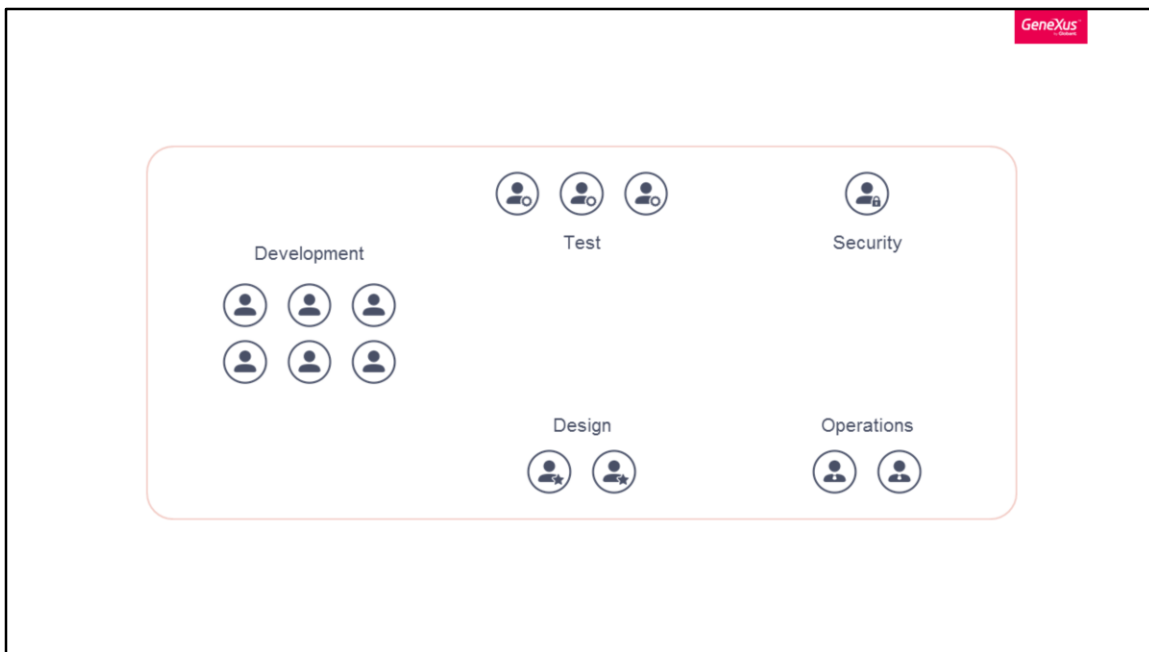
それを実現する方法は、自動化なのです。

DevOps

GeneXus[™]
by Globant



DevOpsの実践では、特定のツールや手法を用いた効果的なコミュニケーションと、自動化できるものはすべて自動化することを推進しています。

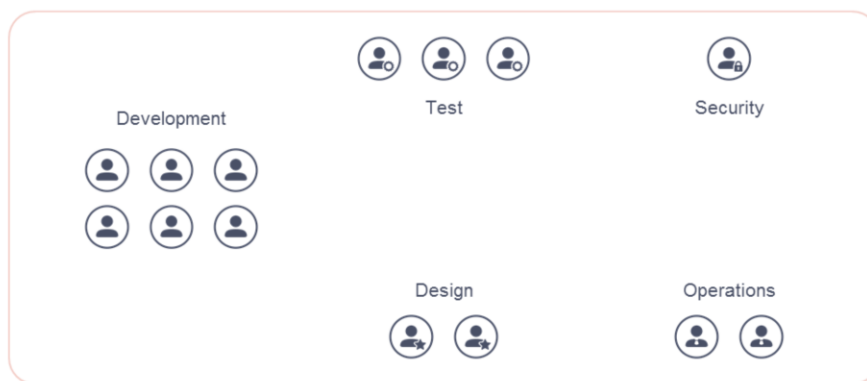


長年にわたり、開発と運用の世界は互いに遠く離れており、両者は互いに対立していました。

一方では、開発者は自分たちの変更を迅速にクライアントに届けることを望み、他方では、運用側はシステムをあまり頻繁に変更しないことを意味する“安定性”を求めているのです。

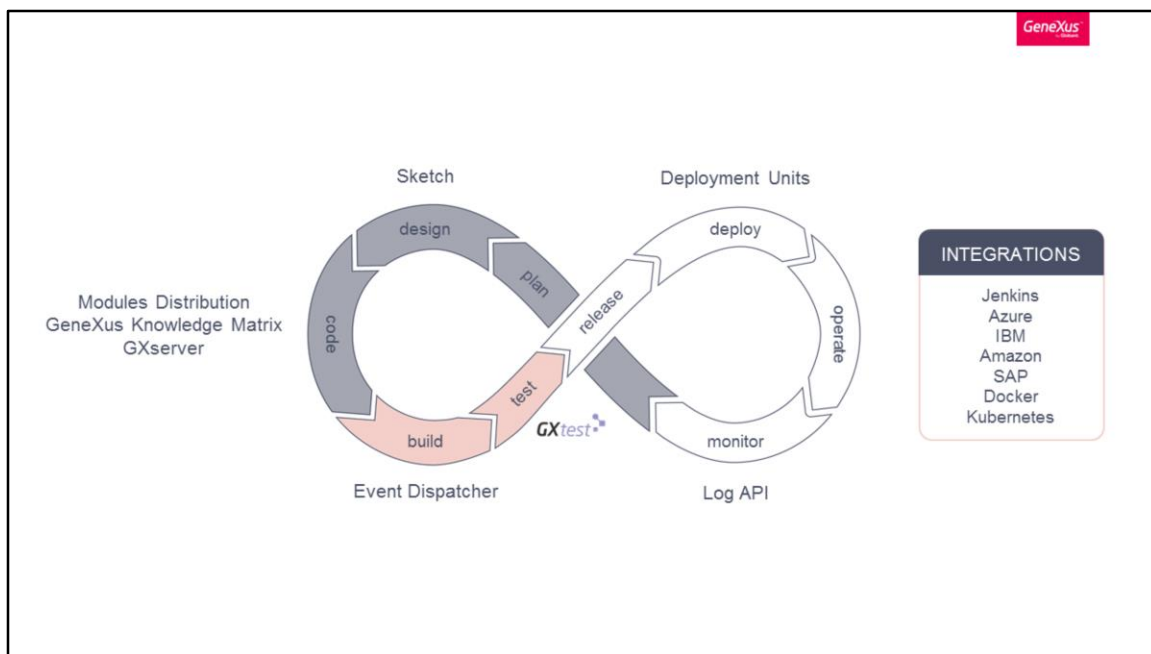
Source:

<https://www.genexus.com/es/productos/genexus/versiones/genexus17/videos/cultura-devops-con-genexus>



しかし、現在では設計、開発、テスト、セキュリティ、運用の各チーム間の垣根をなくし、全員が統合的に作業できるようにすることがDevOpsの目的となっています。

DevOpsの実践は、ソフトウェアを作成しテストするチームと、本番環境でそれらを維持するチームの間のコラボレーションを促進するのに役立ちます。また、ツールや手法を用いた効果的なコミュニケーションを促進し、自動化できるものはすべて自動化します。



ご存知のように、GeneXusはソフトウェア開発を簡素化し、自動化できるものはすべて自動化するインテリジェントなプラットフォームです。

このように、GeneXusは様々なツールの統合により、DevOpsやアジャイル開発サイクルへの統合を促進します。

テストはDevOpsの全プロセスに横並びで共通して存在し、各ステージでテストを実施する必要があります。

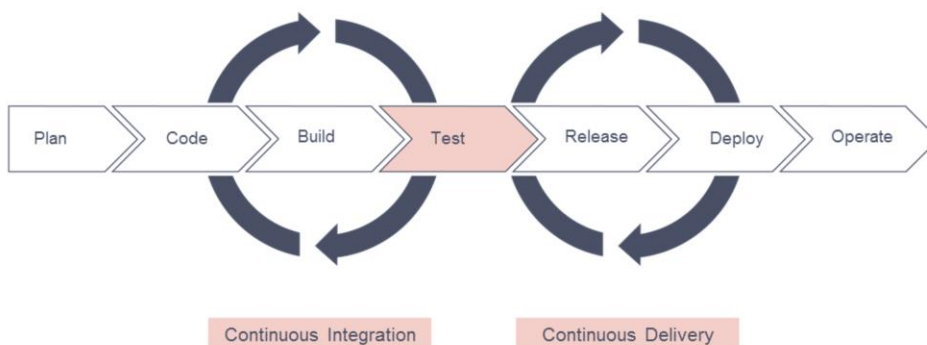
これは、品質価値を提供しているかどうか、つまり、ソフトウェアが意図したとおりに動作しているかどうかを示す指標となります。

自動テストは、開発プロセスの初期段階から開発プロセスの一部として考慮されなければならず、異なる開発ステップと環境で実行されなければなりません。

Source:

<https://www.genexus.com/es/productos/genexus/versiones/genexus17/videos/cultura-devops-con-genexus>

CI/CD



アジャイル開発とDevOpsの哲学は、パイプラインアプローチに基づいており、機能や変更のリクエストは、さまざまな自動化機能に基づいて強力なパイプを通して構築されます。

今回のトレーニングでは、自動化された継続的インテグレーションアプローチを設定する方法について学びます。

GeneXus[™]
by Globant

training.genexus.com
wiki.genexus.com